

イストフロンボード施工手順

■ 工程【専用 嵌合(カンゴウ)式ジョイナー使用】

作業内容

1. 壁の割付

イストフロンボードの幅に合わせて下地に墨出しを行います。
※仕上げの目地に影響します。

2. ベースジョイナーの取付

端部、枠廻り等必要箇所にベースジョイナーを取り付けます。

3. ボード加工

イストフロンボードを必要な寸法に合わせてカットします。
※カッターナイフで簡単に切れます。

4. 接着剤の塗布

イストフロンボードの裏面と壁の接着面に指定された接着剤※を塗布します(塗布量250~300g/m²)。塗り幅:約100mm、塗りピッチ:幅に対して約450mm、長さに対して約625mm間隔です。

※ 変性シリコーン樹脂系接着剤 (ボンド KMP-10 / コニシ(株)製、タイルメント MS-850 / (株)タイルメント製、セメダイン PM-525 / セメダイン(株)製)

5. ボード施工

イストフロンボードの目地が揃うように、墨出しに沿って施工します。
貼り終えた吸音ボードを下地に押し付けます。

6. 化粧カバージョイナーの取付

ベースジョイナーに化粧カバージョイナーを差し込みます。

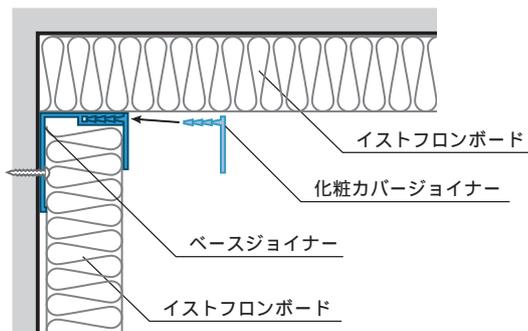
7. 再圧着

20~30分後、再び下地に押し付け、完全に仕上げます。

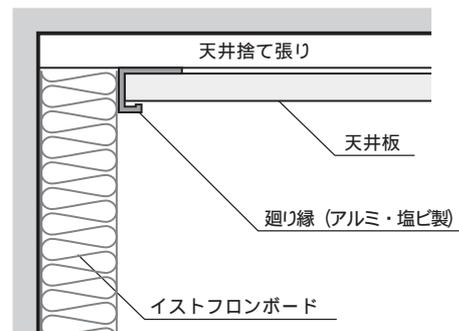
■ 参考納まり図【ISTFLONボード専用 嵌合(カンゴウ)式ジョイナー使用】

1. 天井とイストフロンボードとの取合い

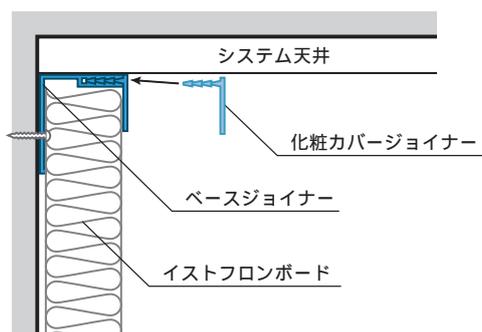
(1) 天井、壁共イストフロンボードの場合 (天井先行)



(2) 壁イストフロンボードに天井捨て貼り工法 (壁先行)

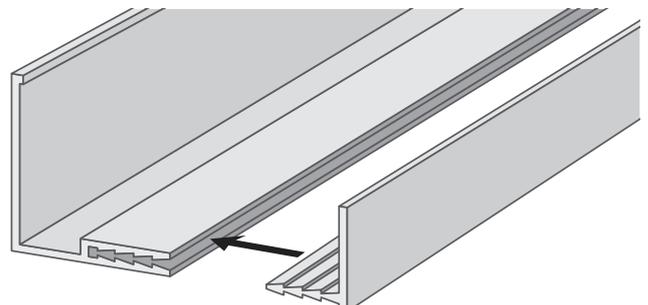


(3) 壁イストフロンボードにシステム天井 (天井先行)



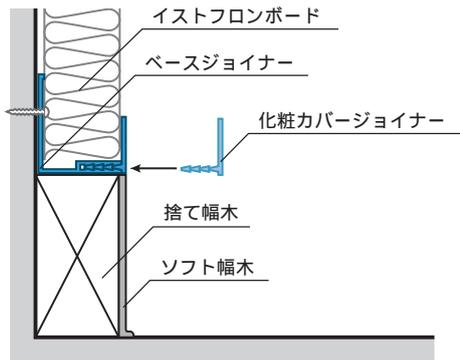
嵌合(カンゴウ)式ジョイナー

吸音ボード施工をやりやすくするためにベースジョイナーと化粧カバージョイナーとに分離したタイプのジョイナーでイストフロンボードの施工に適しています。

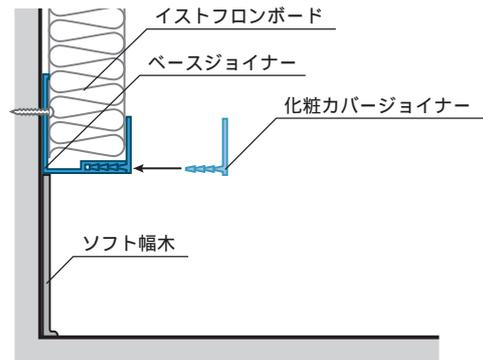


2. 床とイストフロンボードとの取合い

(1) 捨て幅木+ソフト幅木の場合

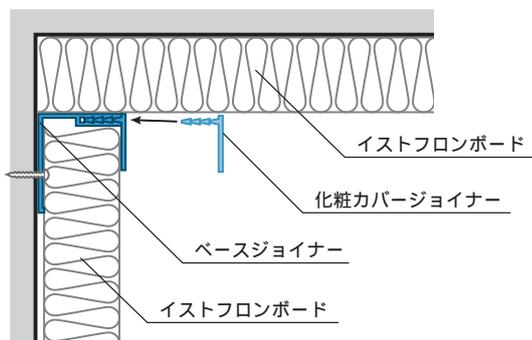


(2) ソフト幅木のみの場合



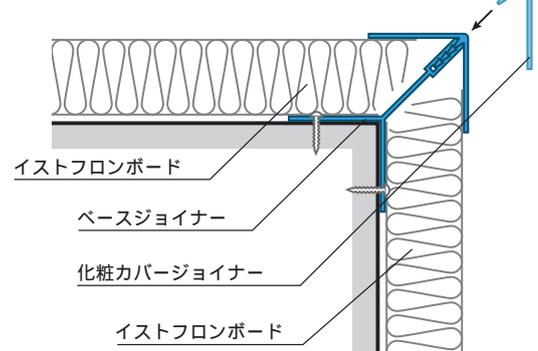
3. 入隅部の納まり

(1) コ型嵌合式ジョイナー使用



4. 出隅部の納まり

(1) 出隅専用嵌合式ジョイナー使用



■ ISTFLONボード専用ジョイナー

品番	名称	用途	色	材質	長さ
EJ01B	コーナー用ベース材	見切、入隅	白、グレー、黒	硬質塩化ビニル樹脂	2,730mm/本
EJ01C	コーナー用カバー材				
EJ02B	平面用ベース材	平面 (額貼タイプの接続用)	グレーのみ		
EJ02C	平面用カバー材		白、グレー、黒		
EJ03B	出隅用ベース材	出隅	グレーのみ		
EJ03C	出隅用カバー材		白、グレー、黒		
AJ01C	コーナー用カバー材	見切、入隅	生地近似色15色 ※焼付塗装	アルミ材	
AJ02C	平面用カバー材	平面 (額貼タイプの接続用)			
AJ03C	出隅用カバー材	出隅			

※価格については品番および本数をご指定のお問い合わせください。